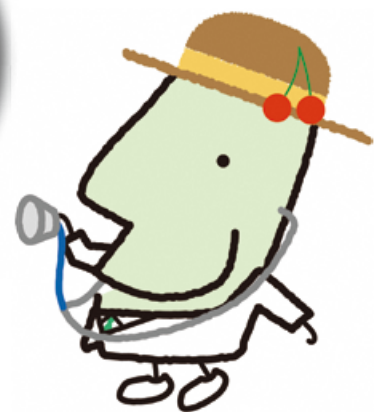




山形県医師募集 ガイドブック



私達と一緒に
山形を元気にしませんか



山形県

山形県は、蔵王、鳥海、出羽三山（羽黒山、月山、湯殿山）などの名峰や、芭蕉の句で有名な山寺、母なる川・最上川など、四季折々に表情を変える美しい自然に恵まれ、すべての市町村に温泉が湧き出す「温泉王国」、山の幸、里の幸、海の幸も豊富な「食彩王国」です。

この美しく豊かで人情溢れる山形の地で、県民一人ひとりが喜びと幸せを実感し、生き活きと輝いて生きていける山形県を創ることが、私の願いです。

その実現のためには、県民が安心して健康長寿で暮らせる医療提供体制の充実が不可欠です。このため、医療を支える根幹である医師の確保を県政の最重要課題に掲げ、山形大学医学部、県医師会、県内病院などの関係機関と一体となって全力で取り組んでいるところです。

一人でも多くの医師の皆さまに、私たちの自慢の地で生涯にわたって御活躍いただけるよう、精一杯の支援をまいります。

県民一同、心よりお待ちしております。



山形県知事 吉村美栄子

〈目 次〉

山形へのアクセス……………	3
山形県の医療提供体制について……	4
医師を目指す高校生の皆様へ………	6
医学生の皆様へ……………	8
研修医の皆様へ……………	11
勤務医・女性医師の皆様へ………	11
山形県の医療情報の発信……………	12
山形エリア別紹介……………	13

山形へのアクセス

東京駅から山形新幹線に乗り、約2時間で山形県に入ります。山形空港、庄内空港と2つの空の玄関口があるのも山形の特徴です。

さらに山形市と仙台市は隣接しており、東北自動車道、山形自動車道を介し、仙台からのアクセスも容易です。

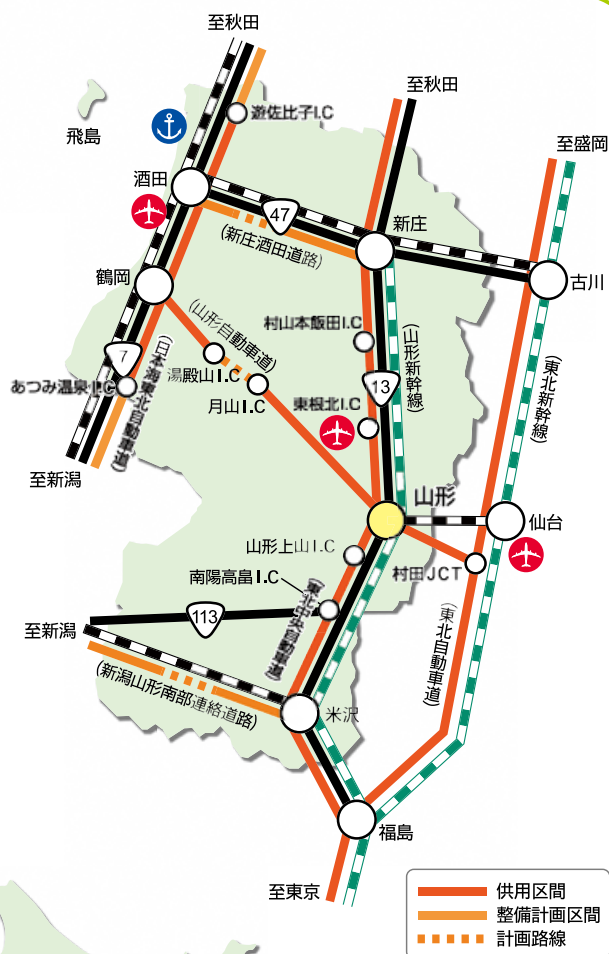


山形自動車道

主要都市への所要時間(自動車)

	酒田	新庄	山形	米沢
東京	5:40	5:00	4:10	3:40
仙台	2:25	2:03	1:01	1:45
新潟	2:40	3:30	3:10	2:40
秋田	1:50	2:00	3:10	—

(注) 県内都市から東京間については、東京外環自動車道大泉ICを起点とする
(資料：平成27年度全国道路交通情勢調査ほか)



山形新幹線つばさ

駅名	所要時間	運転数
東京⇄米沢	1:52	1日16往復
東京⇄山形	2:22	1日16往復
東京⇄新庄	3:07	1日9往復

★おいしい庄内食

★おいしい山形空港



庄内空港航空路線

都市名	所要時間	便数
東京(羽田)	約60分	1日4往復



山形空港航空路線

都市名	所要時間	便数
東京(羽田)	約60分	1日2往復
大阪(伊丹)	約75分	1日3往復
名古屋(小牧)	約65分	1日2往復
札幌(新千歳)	約75分	1日1往復

山形県の医療提供体制について

1 地域医療を巡る山形県の特徴

- 県内に4つの二次保健医療圏(村山・最上・置賜・庄内)を設定
- 65歳以上の高齢者人口は361,165人、高齢化率は35.2%で全国5位(全国平均29.1%:R5)
出典:「山形県高齢社会関係データ集」
- 一般病院における自治体病院が占める病床数割合は35.1%(全国2位:R5)。各医療圏において地域医療の中核的役割を担っているのが大きな特徴

(単位:床)

	総数	自治体病院の状況					
		都道府県	市町村	地方独立行政法人	自治体計	割合	順位
全国	1,481,183	45,300	118,773	52,259	216,332	14.6%	—
山形	13,593	1,615	2,416	744	4,775	35.1%	2位

出典:厚生労働省 医療施設調査(令和5年10月1日現在)

2 山形県の医師数の状況

- 本県の医師数は252.2人(10万人対)で、山形大学医学部卒業医師の定着等により着実に増加しているものの、依然全国平均を下回る状況。また、県土が広く面積当たりの医師数が著しく低い状況。 ※面積100km²当たりの医師数:山形県28.2人(44位)、全国平均90.8人
- 二次医療圏別では、村山地域が全国平均を上回るものの、それ以外の地域は大きく下回り地域偏在が顕著。また、産婦人科・小児科・救急科など特定診療科医師の不足が深刻な状況。

(1) 人口10万人あたり

(単位:人)

	村山地域	最上地域	置賜地域	庄内地域	県全体	全国順位	全国
平成24年	282.5	138.2	176.4	177.9	225.5	28位	237.8
平成26年	285.2	137.7	175.0	191.8	230.4	29位	244.9
平成28年	287.0	137.5	180.1	194.1	233.3	33位	251.7
平成30年	291.8	141.4	189.0	201.6	239.8	32位	258.8
令和2年	295.6	148.0	198.2	201.6	244.2	34位	269.2
令和4年	307.3	154.4	194.9	208.6	252.2	35位	274.7

(2) 実数

(単位:人)

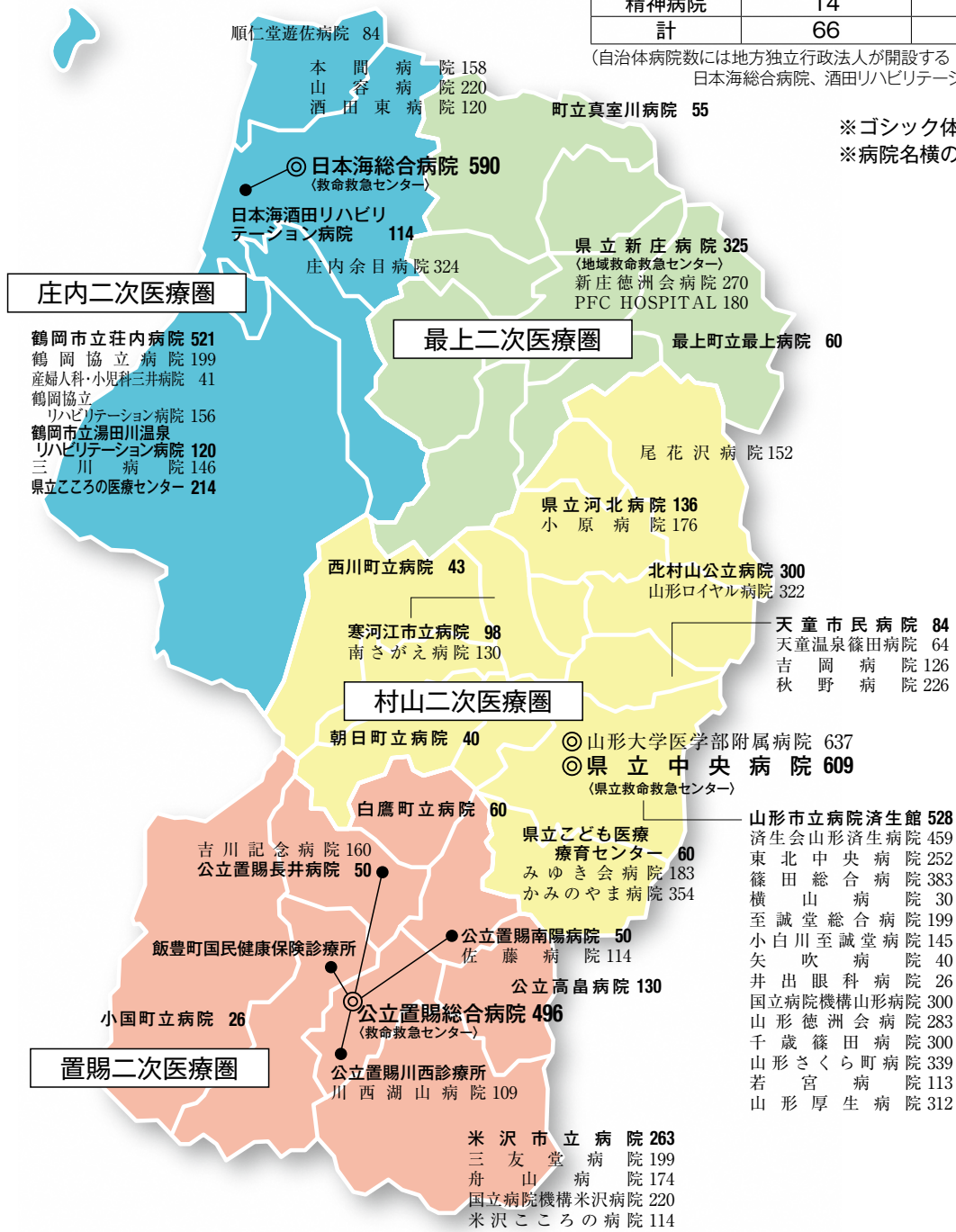
	村山地域	最上地域	置賜地域	庄内地域	県全体	全国
平成24年	1,579	113	393	513	2,598	303,268
平成26年	1,577	109	380	540	2,606	311,205
平成28年	1,574	105	382	536	2,597	319,480
平成30年	1,577	104	390	543	2,614	327,210
令和2年	1,572	105	400	531	2,608	339,623
令和4年	1,604	105	382	534	2,625	343,275

出典:厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師統計(各年12月末現在)

	病院数	うち自治体病院数
一般病院	52	23
精神病院	14	1
計	66	24

(自治体病院数には地方独立行政法人が開設する
日本海総合病院、酒田リハビリテーション病院を含む)

※ゴシック体は自治体病院
※病院名横の数字は病床数



救急医療機関	周産期医療機関	へき地医療拠点病院	精神科救急基幹病院
【三次救急医療機関】 ◎ 県立中央病院救命救急センター ◎ 公立置賜総合病院救命救急センター ◎ 日本海総合病院救命救急センター ◎ 山形大学医学部附属病院 【二次救急医療機関】 ● 33救急告示病院で対応	【三次周産期医療機関】 <総合周産期母子医療センター> ● 県立中央病院 <地域周産期母子医療センター> ● 山形大学医学部附属病院 ● 済生会山形済生病院 ● 鶴岡市立荘内病院	【二次周産期医療機関】 ● 山形市立病院済生館 ● 県立新庄病院 ● 米沢市立病院 ● 公立置賜総合病院 ● 日本海総合病院	● 県立中央病院 ● 県立新庄病院 ● 公立置賜総合病院 ● 日本海総合病院 ● 山形さくら町病院 ● 佐藤病院 ● 県立こころの医療センター

令和6年10月1日現在

医師を目指す高校生の皆様へ

医進塾

医学部進学を目指している高校生を対象に、医師になろうとする決意を強くしてもらえよう、現役医師による講演や医療現場見学、課題研究等を行う「医進塾」を開催しています。

▼課題研究発表会



▼現役医師による講演



▼模擬面接体験



参加者の声

- 現役医師・医学生の方々のお話を聞いて、とてもためになりました！「医師になりたい理由」だけでなく、「なりたい医師像」について考えるきっかけになりました！

当時：高校1年生（女）

- 「医師になりたい！」という気持ちが強くなりました。同じ目標を持つ医学部志望者の仲間が県内にたくさんいることを知れて、今後の学生生活や勉強をさらに頑張ろうと思いました。

当時：高校1年生（男）

自治医科大学について

自治医科大学は、地域の医療を担う医師の養成を目的とし、全国の都道府県が共同で、栃木県下野市に設立した大学です。例年夏頃、内陸・庄内地域で大学説明会を開催しておりますので、興味のある方は、是非ご参加ください。

自治医科大学の特徴

1 学費の貸与制度

入学者は必ず、学費（入学金、授業料、実験実習費、施設設備費等）の貸与を受けることになり、在学中に支払う必要はありません。

また、次の要件を満たした場合、返還が免除されます。

●返還免除要件

大学を卒業後、直ちに、出身県の公立病院等に医師として勤務し、その勤務期間が、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間（うち2分の1は、へき地等の公立病院等）に達した場合。

2 全寮制

入学者は、6年間の学生生活を寮で過ごします。寮はキャンパス内にあり、通学に便利なのはもちろん、設備も最新のものを備えています。全学生に個室が与えられており、プライバシーも確保されています。

また、全ての都道府県から2～3名の入学者が選抜されるため、全国各地の学生と交流を深めることができます。



▲大学説明会の様子



▲自治医科大学教育・研究棟

医学生の皆様へ

臨床研修病院ガイダンス



毎年5月頃、山形市内のホテルを会場に開催しています。県内の臨床研修病院が一堂に会し、個別ブースにて各病院の研修プログラム等の説明を行います。指導医はもちろん、臨床研修医の生の声を聞くことができる絶好の機会です。是非お越しください。

参加した医学生のコメント

- 研修医の先生から直接話が聞けて、研修病院を選ぶ上で、大変参考になりました。
当時：山形大学6年生(女)
- 将来を考えるいい機会になりました。今後も医学生のために、是非続けてもらいたいです。
当時：福島県立医科大学5年生(男)

レジナビフェア(東京・仙台)

全国各地から、多数の臨床研修病院が集まります。

山形県では、県内臨床研修病院と合同で参加し、病院の概要や研修プログラム等の説明を行っています。ホームページやパンフレットからだけでは分からないことや、病院の雰囲気など、「生きた」情報に触れられます。

毎年、多くの医学生の方々に山形県ブースを訪問いただいています。



是非、山形県ブースにお立ち寄りください。おもてなしの心でお待ちしています。

地域医療実習

地域医療に対する理解を深めていただくため、夏休み期間中、県内4地域で臨床研修病院や診療所等での実習や見学を行っています。

医学生のみなさん、体験してみませんか。



参加した医学生のコメント

- 地域医療や総合診療について大変多くのことを学ぶことができました。実習で見たことや経験したことを忘れずに、患者さん中心の医療を実践することのできる医師を目指したいと思えます。
当時:大学4年生(男)

きっと貴重な体験となるはずです。



臨床研修病院の見学情報

病院名	日時・定員	問合せ先	申込方法
山形大学医学部 附属病院	・ 随時(ただし、土日祝日、病院の休診日は受付していません。) ・ 受入制限なし	総務課 卒後臨床研修担当 TEL : 023-628-5017 Mail : yu-sotsugo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	左記担当までお電話またはメールにてお申ください。
山形県立中央病院	・ 随時(休診日を除く) ・ 一つの診療科につき1~2名の受入制限あり	教育研修部 TEL : 023-685-2626 Mail : lib@ypch.gr.jp	下記事項を明記の上、左記アドレスへメールにてお申込み下さい 氏名・大学名・学年・希望日・希望診療科・連絡先(住所、電話番号)
山形市立病院 済生館	・ 随時(休診日を除く) ・ 同日同科で3人以上になった場合は、日程を調整させていただきます場合があります。	管理課 TEL:023-625-5555 内線2328 Mail:kensyu@saiseikan.jp	済生館ホームページ、見学申込フォームからお申込みください。 (https://www.saiseikan.jp/Mail/entry_mail)
山形済生病院	・ 随時(休診日を除く) ・ 受入制限なし	人事課 TEL : 023-682-1111 Mail : rin-ken@ameria.org	下記事項を明記の上、左記アドレスへメールにてお申込みください。 氏名・大学名・学年・希望日・希望診療科・連絡先(住所、電話番号)
山形県立新庄病院	・ 随時(休診日を除く) ・ 見学者の重複等により日程を調整する場合があります。	総務課 臨床研修係 TEL : 0233-22-5525 Mail : yshinbyo@pref.yamagata.jp	ホームページ、病院見学申込みフォームよりお申込みください。 (URL : http://shinjo-resident.jp/)
公立置賜総合病院	・ 随時(休日除く) ・ 受入制限なし	総務課 TEL : 0238-46-5000 Mail : soumu@okitama-hp.or.jp	ホームページを確認のうえお申し込みください。 https://www.okitama-hp.or.jp/trainees.html
米沢市立病院	・ 随時(休日除く) ・ 受入制限なし	総務課 TEL : 0238-22-2450 (内線2461) Mail : bsoumu-ka@city.yonezawa.yamagata.jp	ホームページに必要事項が記載されていますので、内容記入の上メールにてお申込みください。
日本海総合病院	・ 随時(休診日を除く) ・ 受入れ制限なし	総務課 臨床研修担当 TEL : 0234-26-2001 Mail : rinkai@nihonkai-hos.jp	ホームページ、病院見学申込フォームよりお申込みください。 http://www.nihonkai-hos.jp/hospital/medical-students/kengaku/kengaku-gakusei.html
鶴岡市立荘内病院	・ 随時(休診日を除く) ・ 受入制限なし	総務課臨床研修担当 TEL : 0235-26-5111 (内線6327) Mail : rinkai@shonai-hos.jp	臨床研修医リクルートサイトの見学申込みフォームよりお申し込みください。 https://www.shonai-hos.jp/rinsho/

詳しくは、山形県ホームページまたは各病院のホームページをご覧ください。

医学生の皆様へ

医師修学資金

大学卒業後、県内の医師の確保が必要な地域または診療科に勤務する意思を有する医学生に対して、大学に在学する期間中、修学資金を貸与する制度です。

卒業後、県内の公立の病院等に一定の期間勤務すれば、修学資金の返還が免除になります。

区分	貸与額	対象者	返還免除要件
地域医療従事医師確保修学資金	200万円 (年額)	<p>以下の要件を満たす医学生</p> <p>○大学卒業後、山形県内の医師の確保が必要な地域に勤務する意思を有していること</p> <p>※出身地は問いません</p>	<p>以下の事項をすべて満たすこと</p> <p>①医師免許を取得した後、直ちに県内臨床研修病院で臨床研修を行うこと</p> <p>②臨床研修終了後、引き続き山形県内の公立の病院等に勤務した場合において、臨床研修を含む在職期間が、貸与期間の1.5倍(7年に満たないときは7年)に達すること</p> <p>③当該在職期間のうち、4年以上(貸与期間の1.5倍の期間が9年に満たないときは、3年6月以上)の期間は、医師少数区域等の医療機関等に在職すること</p> <p>④山形県の定めるキャリア形成プログラム及びキャリア形成卒前支援プランの適用に同意すること</p>
特定診療科医師確保修学資金	200万円 (年額)	<p>以下の要件を満たす医学生</p> <p>○大学卒業後、山形県内の医師の確保が必要な診療科(小児科・産婦人科・放射線科、麻酔科、救急医療)に勤務する意思を有していること</p> <p>※出身地は問いません</p>	<p>以下の事項をすべて満たすこと</p> <p>①医師免許を取得した後、直ちに県内臨床研修病院で臨床研修を行うこと</p> <p>②臨床研修終了後、引き続き山形県内の公的な医療機関の特定診療科に勤務した場合において、臨床研修を含む在職期間が、貸与期間の1.5倍(7年に満たないときは7年)に達すること</p> <p>③当該在職期間のうち、4年以上(貸与期間の1.5倍の期間が9年に満たないときは、3年6月以上)の期間は、医師少数区域等の医療機関の特定診療科に在職すること</p> <p>④山形県の定めるキャリア形成プログラム及びキャリア形成卒前支援プランの適用に同意すること</p>

様々な大学の医学生が利用しています

山形大学・岩手医科大学・東北大学・東北医科薬科大学・秋田大学・福島県立医科大学
 獨協医科大学・埼玉医科大学・東邦大学・東京女子医科大学・杏林大学・日本大学・聖マリアンナ医科大学
 昭和大学・東海大学・富山大学・金沢医科大学・山梨大学・岐阜大学・藤田医科大学

研修医の皆様へ

臨床研修医症例報告会

臨床研修医としての研鑽を積み、医療関係者との交流を図ることにより、地域医療を担う若手医師の養成及び県内における専攻医の定着・医師確保を目的として、山形県医師会が主催する「臨床研修医症例報告会」の開催・運営を支援しています。



勤務医・女性医師の皆様へ

若手医師海外研修等支援事業

県内の若手医師が最先端の医学知識や医療技術を修得するために海外研修等に参加する場合の支援を行うことで、地域医療をリードする医師を養成するとともに、地域の医療水準の向上と若手医師の県内定着を図るために実施します。

➡ 対象者（次の条件全てに該当する医師が対象となります。）

- ①臨床研修2年目以降の医師であって、補助金の申請日時点において満40歳未満の者であること
- ②県内の地域医療に貢献する意欲のある者であること
- ③海外視察（期間が1週間以上1か月未満のもの）にあつては、海外視察後に引き続き、1年間、県内医療機関において確実に勤務できる者であること
- ④海外研修（期間が1か月以上のもの）にあつては、海外研修後に引き続き、研修期間（移動日を除く。）の5倍の期間（当該期間が3年に満たない場合、3年とする）、県内医療機関において確実に勤務できる者であること

➡ 支援内容

海外研修等のための経費として、海外研修等の期間に応じて、渡航費（最大30万円）、研修等・滞在費（日額1万円）を補助します。

ホームページURL

<https://www.pref.yamagata.jp/090013/kenfuku/iryo/ishikangoshi/wakateishikaigaikenshu.html>



山形県女性医師支援ステーション

女性医師や女子医学生の方が、将来に渡って子育てなど家庭生活と仕事を両立しながら医師として安心して働き続けることができる環境づくりを進めるため、山形県では、山形県医師会と連携し、平成27年9月に「山形県女性医師支援ステーション」を開設しました。県内で働く女性医師などからの相談に対応する専門の相談員を配置するとともに、ホームページ上では、育児・介護、就業、イベント等の各種情報提供や、県内で活躍している女性医師のインタビュー記事を掲載しています。

女性医師や女子医学生の皆さんが充実した生活を送りながら、生涯にわたって県内で医師として活躍していただけるよう支援していきます。

ホームページURL <http://www.yamagata-joi-support-station.jp>



山形県の医療情報の発信！

山形県では、高校生、医学生、臨床研修医の皆様に対し、県内の臨床研修病院の状況を含めた医療情報について情報提供してまいりたいと考えております。

お申込みいただいた方には今後、パンフレットや病院の資料等の送付、E-mailによる定期的な情報発信を行わせていただきます。

なお、当申込書に記載された情報は、上記の目的のほかは使用いたしません。

【山形県医療情報提供申込書】

年 月 日

職業 ○で囲んで下さい	高校生	医学生	研修医
住所	〒	—	
フリガナ 氏名			男 ・ 女
高校名 (高校生記入欄)		高校	年生
大学名・出身高校名 (医学生記入欄)		大学 高校卒	年生
臨床研修病院名・出身大学名 (研修医記入欄)		病院 大学卒	年目
連絡先	電話番号		
	E-mail		
帰省先住所	〒	—	
帰省先電話番号			

キ
リ
ト
リ

《申込み方法》

上記申込書をご記入いただき、郵送、FAX 又は e-mail でお申込みください。

郵送先：〒990-8570 山形県山形市松波 2-8-1

山形県健康福祉部医療政策課

FAX 番号：023-630-2301（添書不要）

e-mail の場合は、必要事項をご記入のうえ、下記アドレスまでお申し込みください。

アドレス：ishikakuho@pref.yamagata.jp

山形エリア別紹介

庄内エリア

広大な庄内平野と流麗な姿でそびえる鳥海山。庄内地方は広く開放感にあふれたエリア。舟運文化の拠点として栄え、京文化の香り漂う見どころが点在します。山形県内で唯一海に面しており、海水浴場のある湯野浜温泉は、夏はマリンスポーツが楽しめ、あつみ温泉では新鮮な魚介類の味覚と、楽しみは尽きません。映画「るろうに剣心」をはじめとしたロケ地としても注目を浴びています。



夕暮れの日本海



羽黒山五重塔



だだちや豆

庄内
エリア

最上エリア

県内でもとりわけ豊かで美しい自然が残る地域。巨木が群生する「幻想の森」をめぐるもよし、レトロな温泉地を満喫するもよし四季ごとに自然な風景を見渡せる「最上川舟下り」も人気で心休まる旅が期待できます。山菜にきのこなど、四季折々の山の恵みも豊富。山形新幹線の終着駅として、にぎわいを見せています。

アユ



母なる川、最上川



新庄まつり

最上
エリア

置賜エリア



上杉雪灯籠まつり



パラグライダー体験



米沢牛

置賜
エリア

かつて英国の女性旅行家が「東洋のアルカディア（理想郷）」と絶賛した美しく実り豊かな土地。上杉の城下町として知られる米沢では、名君上杉鷹山の奨励により発展した伝統工芸品や料理にも注目したいところです。雄大な自然を生かしたアウトドアレジャーも充実。

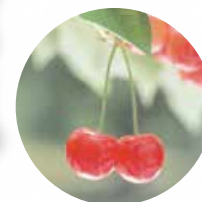
村山エリア



花笠まつり



銀山温泉



さくらんぼ

村山
エリア

市街地を一步出れば田園風景や果樹園が広がり、街ごとに多彩な魅力に溢れるエリア。俳聖松尾芭蕉ゆかりの「山寺」や大正ロマン漂う温泉街「銀山温泉」、将棋の町「天童温泉」や樹氷で有名な「蔵王」など、全国に名だたる観光スポットをはじめ、「花笠まつり」をはじめとするイベントや豊富な温泉、フルーツ狩りなど楽しみがいっぱいです。



詳しくは

山形県医師確保

検索

山形県米沢市 上杉雪灯籠まつり

お問い合わせ



山形県健康福祉部医療政策課

〒990-8570 山形県山形市松波2-8-1

TEL023-630-2258 FAX023-630-2301

E-mail : ishikakuho@pref.yamagata.jp



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

<2025年3月発行>